

# ファームウェア・バージョンアップ・ソフトウェア

## Ver.1.01

本ソフトウェアによるバージョンアップ内容

- V.1.00 → V.1.01
- 対応機種: EX-ZR15、EX-FC200S、EX-ZR20
- 無線LAN内蔵SDメモリーカード (Eye-Fiカード、FlashAirカード) が使用できるようになりました。

## Eye-Fiカードを使って画像を転送する

市販のEye-Fiカードをカメラに入れて撮影した画像を、無線LAN経由でパソコンなどに転送できます。

1. Eye-Fiカードに付属の取扱説明書に従って、Eye-Fiカードに無線LANアクセスポイントや転送先などを設定する
2. 設定の終了したEye-Fiカードをカメラに入れ、撮影する
3. **[▶]** (再生) を押して再生モードにする
4. **[MENU]** を押して、**[◀]** **[▶]** で“再生機能”タブを選ぶ
5. **[▲]** **[▼]** で“Eye-Fi通信”を選び、**[SET]** を押す  
Eye-Fi通信モードになり、撮影した画像が無線LANによりパソコンなどに送信されます。
  - 具体的な使用方法は、Eye-Fiカードに付属の取扱説明書をご覧ください。
  - 新しいEye-Fiカードを初めて使用するときは、カードをフォーマットする前にカード内に書き込まれているEye-Fiマネージャーのインストールファイルをパソコン上にコピーしてからフォーマットしてください。

## ■ Eye-Fiカードによる通信を切る

Eye-Fi通信モード中に、**[▶]** (再生) または **[MENU]** を押しません。

### ★ 重要

- 撮影した画像は無線LANにより転送されるので、航空機内など無線通信の使用が制限または禁止されている場所では、Eye-Fiカードを使用しないか、Eye-Fiカードによる通信を切ってください。
- Eye-Fi通信モードになると、画面上にEye-Fiアイコン“**Eye-Fi**”が表示されます。



半透明		転送すべき画像データがない。
不透明		画像転送中
点滅		アクセスポイント検索中

- 画像データ転送中は、画面上に転送アイコン“**▶▶▶▶**”が表示されます。
- 画像転送中、オートパワーオフ機能は作動しません。
- HDMIケーブルをカメラに接続中は、Eye-Fi通信モードに入れません。
- 多数の画像データを転送すると、転送に時間がかかる場合があります。
- Eye-Fiカードの種類、設定によっては、画像データ転送後、Eye-Fiカードに保存された画像データは消去されてしまいます。
- Eye-Fiカードで動画を撮影・再生すると、画像が一瞬途切れたり、音声が中断する場合があります。
- カメラの設定や電池の電圧、環境によって、Eye-Fiカードが正しく通信できない場合があります。

• Eye-FiおよびEye-Fiロゴは、Eye-Fi, Inc.の商標です。

## FlashAirカードに保存された画像をスマートフォンなどから再生する

市販のFlashAirカードをカメラに入れて撮影した画像を、無線LAN経由でスマートフォンやパソコンで再生したりコピーしたりできます。

- 詳しい操作方法は、FlashAirカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

### 1. パソコンなどでFlashAirカードの設定を“無線LAN起動画面を使って起動する”にする

- FlashAirカードの設定を“自動で起動する”にすると、本機でFlashAirによる通信ができません。
- 個人情報保護のためにも、FlashAirカードのパスワードを再設定することをおすすめします。具体的な内容については、FlashAirカードの取扱説明書をご覧ください。

### 2. 設定したFlashAirカードをカメラに入れ、撮影する

- FlashAirカードをカメラでフォーマットすると、FlashAirカード内の通信関連のファイルが消去されてしまいます。フォーマットについては、FlashAirカードに付属の取扱説明書をご覧ください。

### 3. 【▶】(再生)を押して再生モードにする

### 4. 【MENU】を押して、【◀】【▶】で“再生機能”タブを選ぶ

### 5. 【▲】【▼】で“FlashAir通信”を選び、【SET】を押す

カメラがFlashAir通信モードになります。

### 6. スマートフォンなどから、FlashAirカードにアクセスする

## ■ FlashAirによる通信を切る

FlashAir通信モード中に、【▶】(再生)または【MENU】を押します。

### ★ 重要

- 航空機内など無線通信の使用が制限または禁止されている場所では、FlashAirカードを使用しないか、FlashAirによる通信を切ってください。
- FlashAir通信モードになると、画面上にFlashAirアイコン“”が表示されます。

不透明		通信可能
点滅		起動中(通信できません)

- FlashAirカード内にある画像データをスマートフォンなどから操作している間は、カメラは以下の動作になります。
  - 画面上に通信アイコン“”が表示されます。
  - スリープ機能やオートパワーオフ機能は作動しません。
  - 【▶】(再生)または【MENU】を押してFlashAirによる通信を切ろうとすると、画面にメッセージが表示されます。その場合は、処理が終了するまでお待ちください。
- FlashAirの無線LANは、一定の時間使用しないと自動で切断されます。
- HDMIケーブルをカメラに接続中は、FlashAir通信モードに入れません。
- FlashAirカードで動画を撮影・再生すると、画像が一瞬途切れたり、音声が中断したりする場合があります。
- カメラの設定や電池の電圧、環境によって、FlashAirカードが正しく通信できない場合があります。

• FlashAirおよびFlashAirロゴは、株式会社東芝の商標です。